

全社横断 DX 推進プロジェクト推進のため 「SAP Concur」を採用

株式会社あらた(本社:東京都江東区、代表取締役社長執行役員:須崎裕明)は、グループ経費管理基盤として、出張・経費管理クラウドのリーダーである株式会社コンカー(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:三村 真宗、以下 コンカー)のSAP® Concur®を採用することとしましたので、お知らせします。

当社は、全従業員の業務改革実現に向け経費精算・管理クラウド「Concur Expense」を含むSAP Concurを採用しました。本プロジェクトは、当社の本社 業務本部が主導する全社DX施策となり、2023年6月よりグループ会社3社含む約2,300名で利用を開始します。今後他グループ会社への展開も予定しており、1年あたり約27,000時間の工数削減を目指します。

■主な導入効果

SAP Concurの導入により、煩雑になっていた申請プロセスがシンプルになり、紙証票の保管が不要、インボイス制度、改正電子帳簿保存法への対応が可能になります。また、SAP Concurのキャッシュレスサービス連携機能、交通系ICカード自動連携機能、規定違反チェック自動化機能等を活用することにより、承認レスを推進します。

SAP Concurの主な導入効果



業務工数の削減

交通系ICカードデータの自動連携機能
領収書のOCR機能活用で
申請・承認の工数削減



ペーパーレス

紙での申請は不要となり
紙証票の保管負担を削減
電子帳簿保存法に即した運用でペーパーレスを推進



ガバナンス強化

経費利用状況を一元管理
規定違反の自動チェック
データの可視化・分析を実現し
不正利用を抑制



働き方改革への貢献

モバイルアプリの利用
キャッシュレス決済の活用で
経費精算のための出社を抑制

■株式会社コンカーについて

世界最大の出張・経費管理クラウド SAP Concur の日本法人で、2010年10月に設立されました。『Concur Expense(経費精算・経費管理)』・『Concur Travel(出張管理)』・『Concur Invoice(請求書管理)』を中心に企業の間接費管理の高度化と従業員の働き方改革を支援するクラウドサービス群を提供しています。

コンカーの詳細については www.concur.co.jp をご覧ください。

■SAP Concur について

SAP Concur は、出張、経費、請求書管理を統合したソリューションを提供する世界有数のブランドであり、これらのプロセスの簡素化と自動化を追求しています。高い評価を得ている SAP Concur のモバイルアプリは、社員の出張をサポートし、経費を自動で入力し、請求書の承認を自動化します。AI を使いリアルタイムのデータを統合、分析することで、効率的な支出管理を行うことが可能です。SAP Concur のソリューションは、手間の掛かる作業をなくし、お客様の業務効率化に貢献、最高の状態でビジネスを進めることができるようサポートします。詳細は concur.com または SAP Concur ブログをご覧ください。

記載されているすべての SAP 製品およびサービス名はドイツにある SAP SE やその他世界各国における登録商標または商標です。またその他記載された会社名およびロゴ、製品名などは該当する各社の登録商標または商標です。

以上